

麿仏毀釈と尾張津島天王祭



津島市立南小学校 浅井 厚視



【1】津島神社は式内社？ ○か×か。

答えは『 』式内社は「憶感神社」

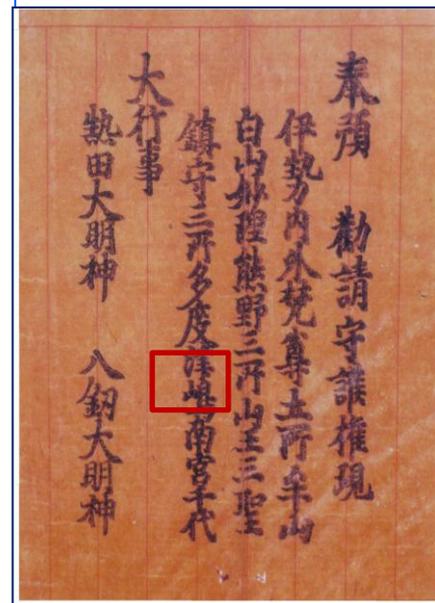
※津島という地名は

奈良県立橿原考古学研2001年度に行つた調査。飛鳥時代の地層から木簡が出土

戊寅年十二月尾張海評津嶋五十戸

※津島社の名前は

七寺（名古屋市中区大須2）所蔵している国宝『一切経』卷末「津嶋」承安5年（1175）大般若経の奥書に「津嶋社」



【2】津島神社の神様は素戔嗚尊？○か×か。

答えは【 】津島神社は欽明天皇元年（540年）に壱岐対馬より、建速須佐之男命が来臨したのが起源。当時は「津島社」その後神仏習合による天王信仰が広まり江戸時代まで「日本総社」「津島牛頭天王社」と呼ばれ、約3,000の分社をもつ。明治の神仏分離後は「津島神社」と改称し、大正15年から国幣小社。

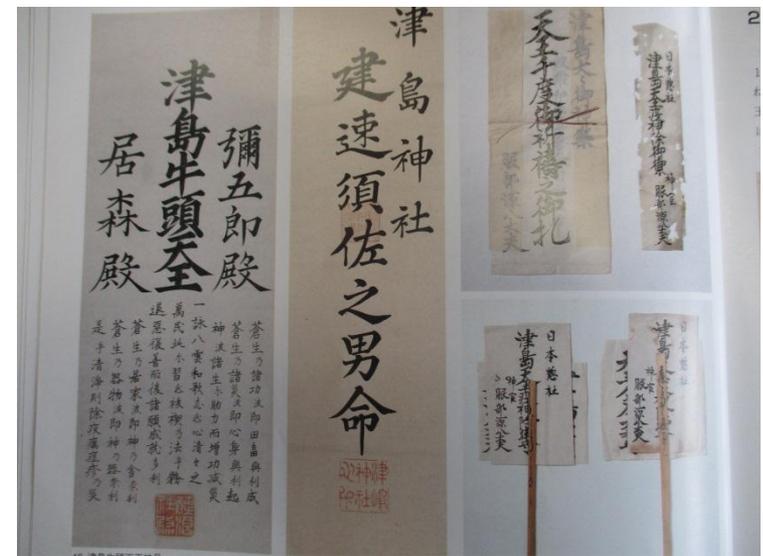


【3】蘇民将来伝説により牛頭天王は素戔嗚尊になった？



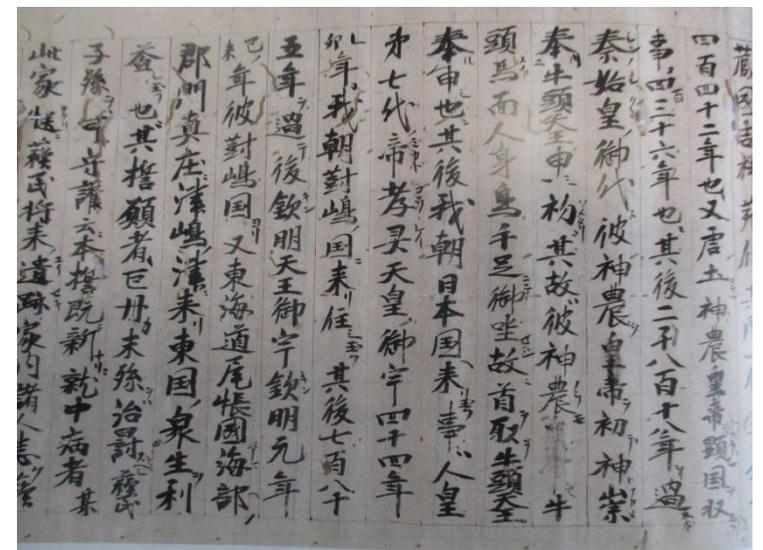
【3】答えは○。蘇民将来伝説により素戔嗚尊＝牛頭天王は同一神

神(垂迹)	仏(本地)
天照大神	大日如来・観音菩薩
素戔嗚尊	牛頭天王
大国主命	大黒天
東照大権現・大山咋神お おやまくい(日吉・松尾)	薬師如来
市杵島姫命 いちきしまひめ	弁財天
八幡神・熊野権現	阿弥陀如来
愛宕権現	地藏菩薩



蘇民将来伝説

旅人(牛頭天王の化身)を手厚くもてなした人物が、旅人から「自分は素戔嗚であり、疫病退散としての茅の輪を手に入れる」と告げられた民間信仰の伝説。



【4】 神仏分離令では神社とお寺を一つにした？

回答は【 】

※慶應4年(1868)3月17日から出された一連の法律

- ①神祇官の再興
- ②神社の社僧・別当に還俗を命じる。
- ③神仏判然令
 - ・仏語を神号とする神社に事由書の提出を命令
 - ・仏像を神体としたり、社前に仏具を置くことを禁止(鰐口・梵鐘・仏具)



【5】この鐘(梵鐘)は津島神社にあった鐘？
○か×か。